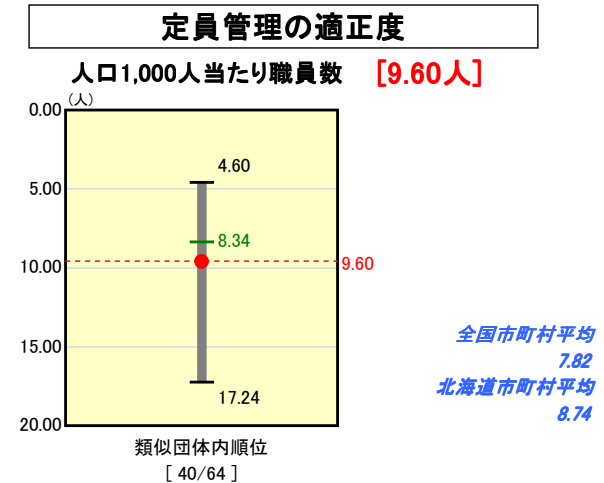
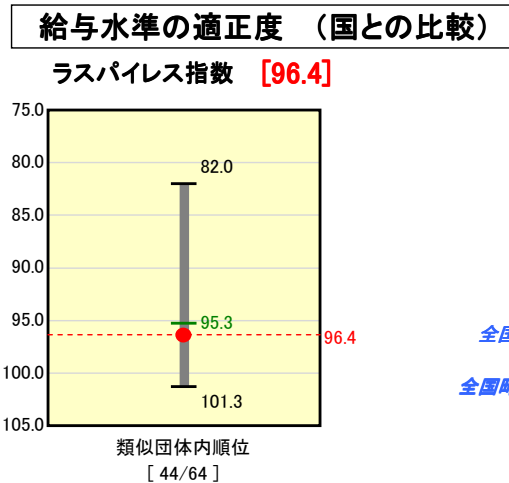
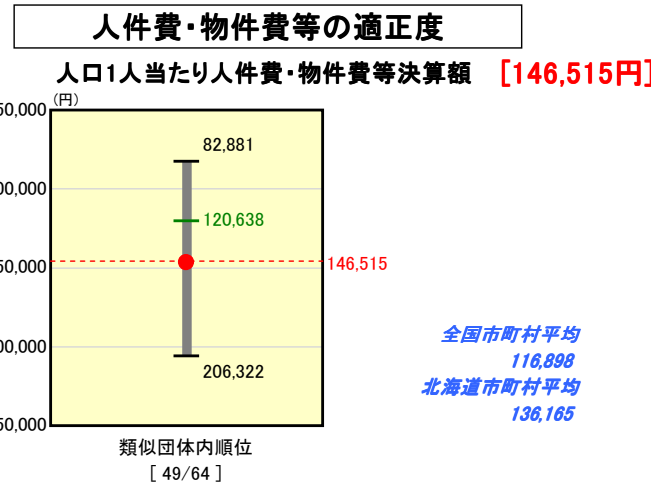
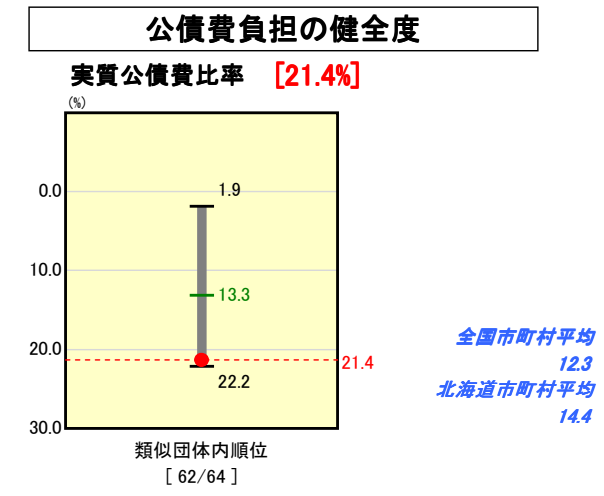
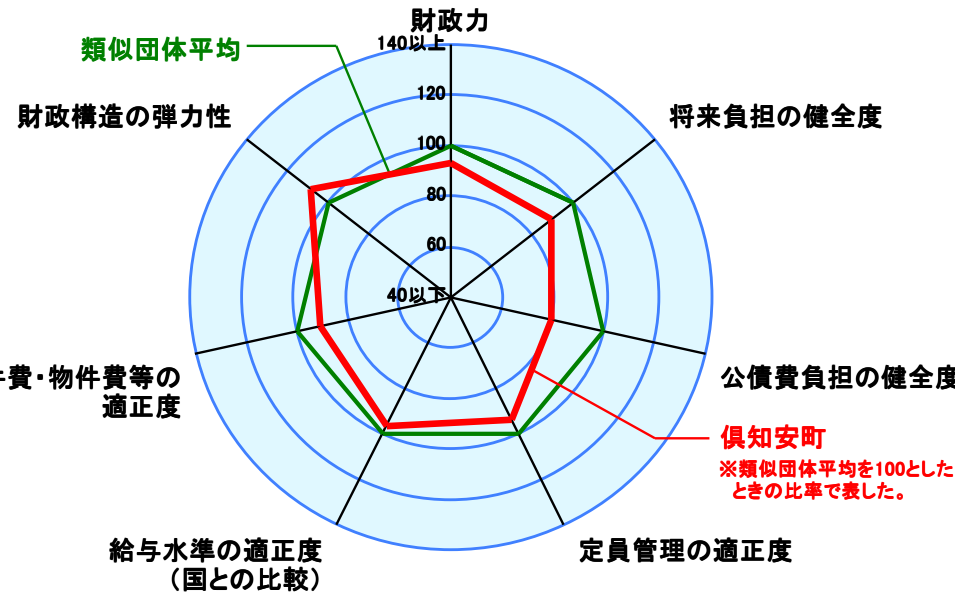
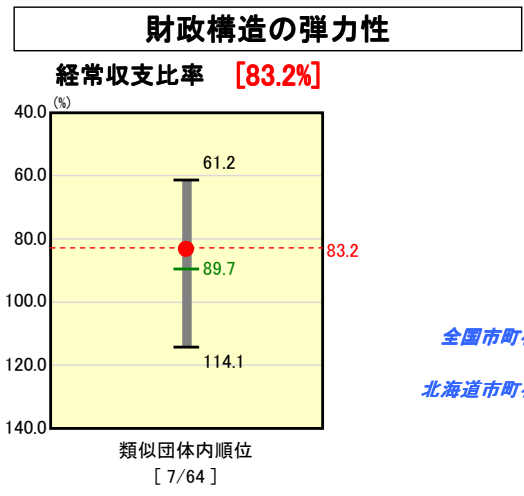
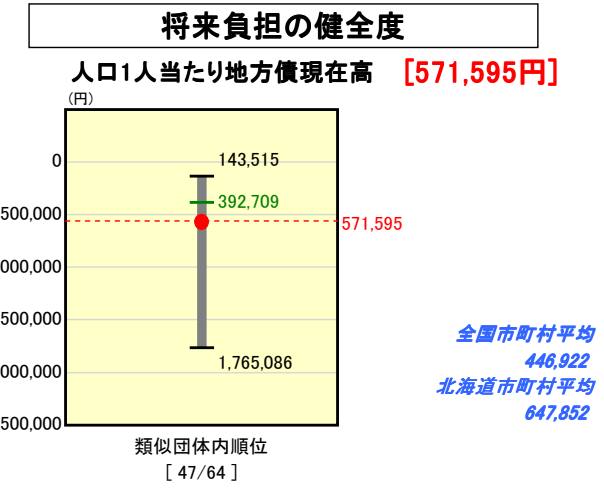
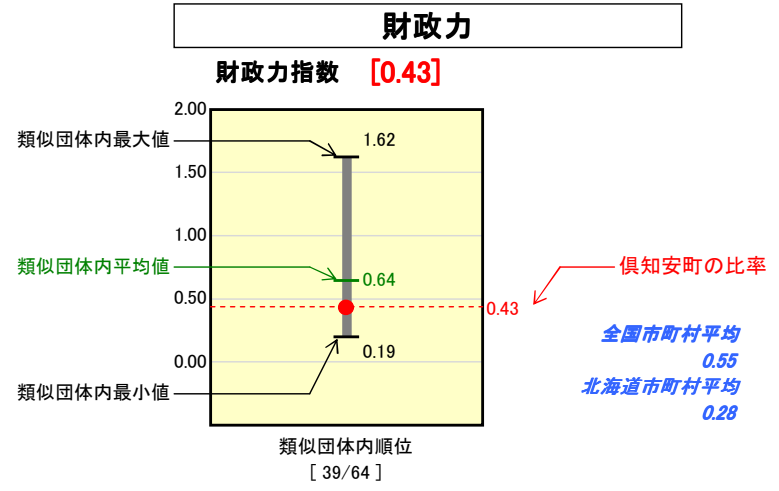


# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 北海道 倶知安町

人口	15,526 人(H20.3.31現在)
面積	261.24 km <sup>2</sup>
歳入総額	6,604,938 千円
歳出総額	6,308,898 千円
実質収支	292,440 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
※ラスパイルズ指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

財政力指数: 財政力指数が0.43と類似団体平均を下回っている。今後より一層事務事業の見直しを進め、投資的経費を抑制する一方、税の徴収率向上努力を進めている。

経常収支比率: 現在は83.2と類似団体平均を下回っているが、今後とも効率的な財政運営により、引き続き経常経費の削減に努める。

人口一人当たり人件費・物件費等決算額: 類似団体平均と比べ高くなっているのは、北海道内有数の豪雪地帯という背景があり、維持補修費としての除雪経費が要因となっている。今後も人件費・物件費も含めたトータルコストの低減に努めていく。

ラスパイルズ指数: 年齢階層に若干の偏りがあるため、類似団体平均よりも高くなっているが、国や他の地方公共団体と同様に、人事院勧告に準拠して給与決定しており、今後も給与の適正化に努める。

人口一人当たりの地方債現在高: 公営住宅建替えをはじめ、各種インフラ整備等の大型事業により地方債残高が急増した。今後も新規発行の抑制(償還元金以下の借入)により、起債残高の減少に努める。

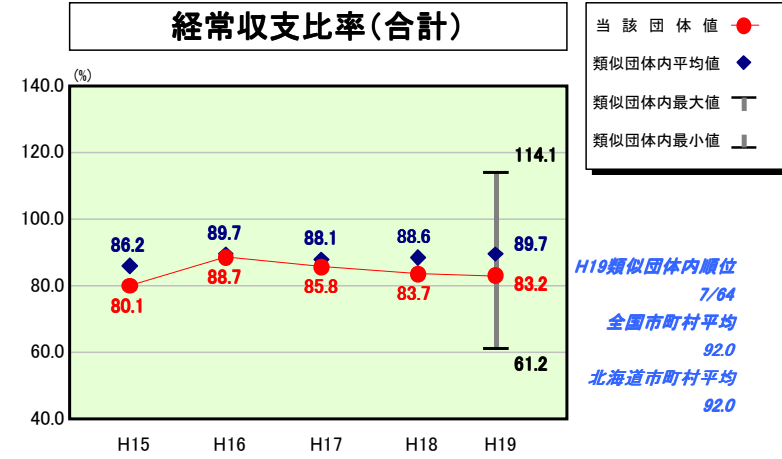
実質公債費比率: 一般会計は、老朽化した公営住宅の建替など公共施設の整備により地方債が増加したが、平成15年をピークに償還額は減少に転じている。一方、公共下水道事業特別会計は、現在償還のピークを迎えており、その償還額に対する繰出金が多額となっている。今後も公債費負担適正化計画に基づいて新規発行の抑制により財政の健全化に努める。

人口1000人当たり職員数: 介護保険やごみ処理などを近隣町村と共同で行っており、広域分の事務処理を行なうための職員を配置している。事務・事業の見直しや退職者の不補充などに取り組んでいるところであり、今後も引き続き行政サービスを維持しつつより適切な定員管理に努める。

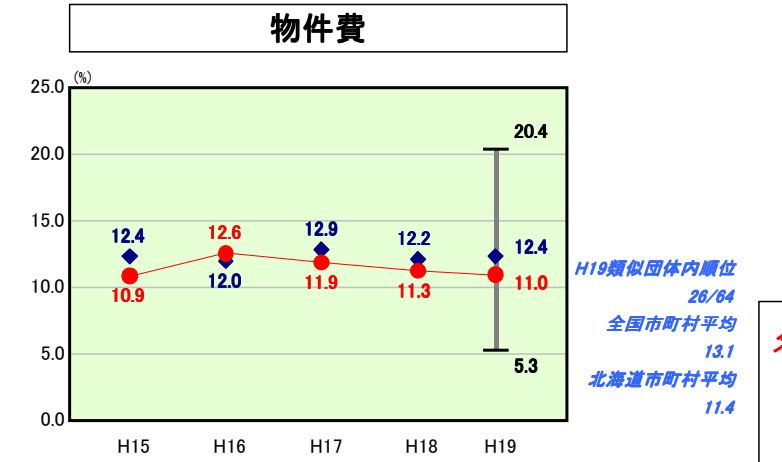
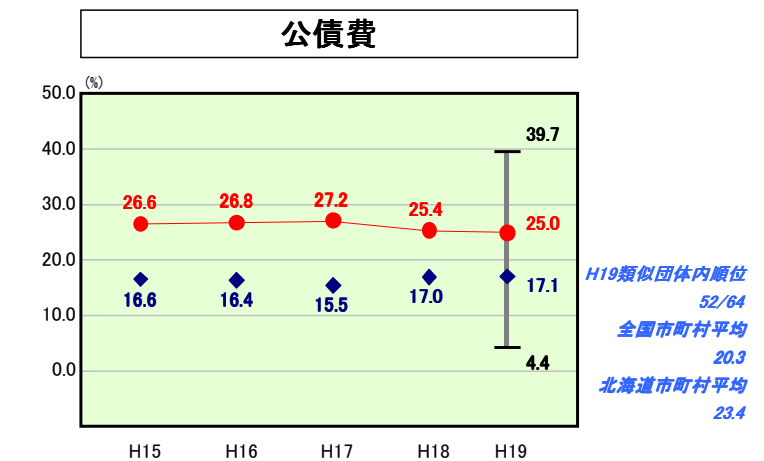
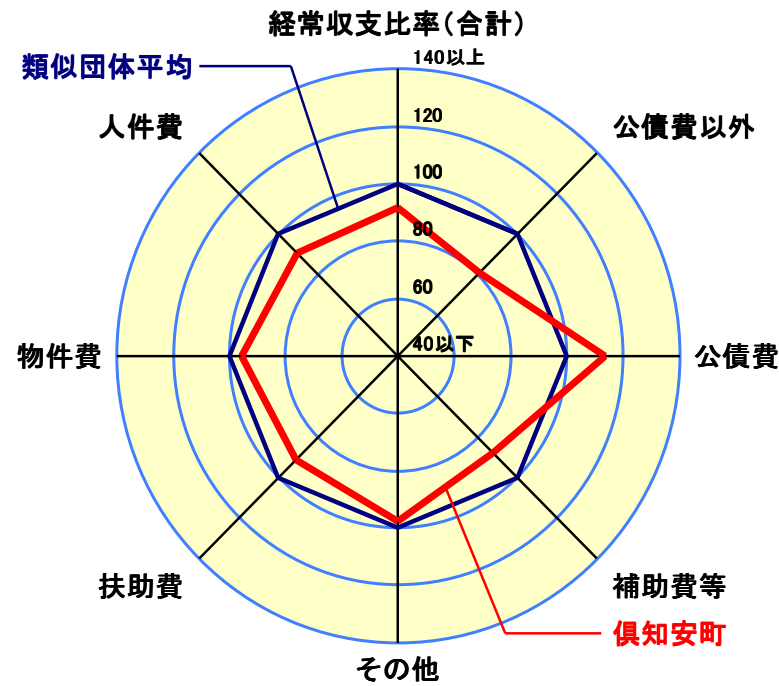
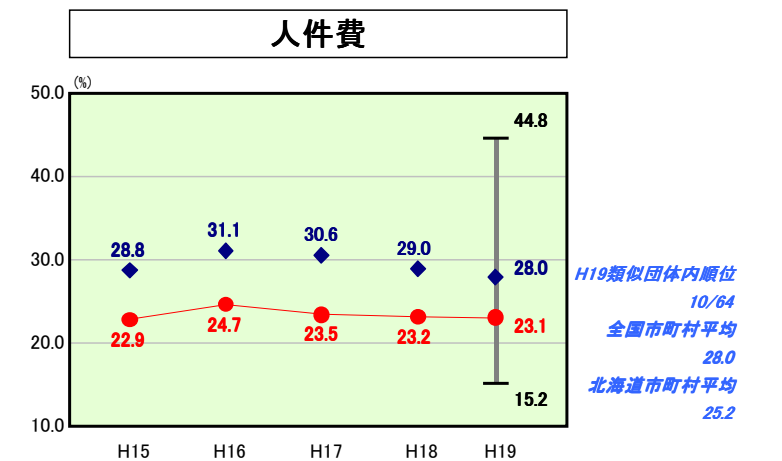
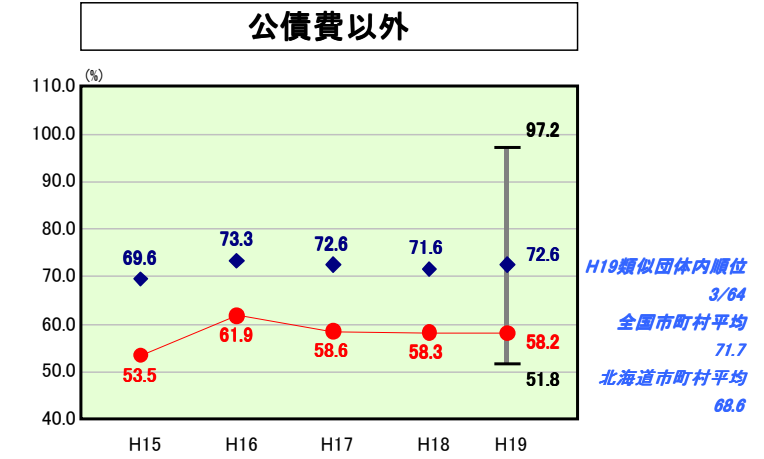
# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

北海道 倶知安町

## 経常収支比率の分析



人口	15,526人(H20.3.31現在)
面積	261.24 km <sup>2</sup>
歳入総額	6,604,938千円
歳出総額	6,308,898千円
実質収支	292,440千円



※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)  
 ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。  
 ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

**人件費:** 類似団体平均と比較すると、人件費に係る経常収支比率は低くなっており、定員不補充や手当の独自削減などの地道な経費削減努力により、効果が出ている。ただし、人口1人当たり決算額においては、類似団体平均値を上回っている。このことは、一部事務組合に対する負担金額が他の類似団体を上回っていることが要因と思われる。

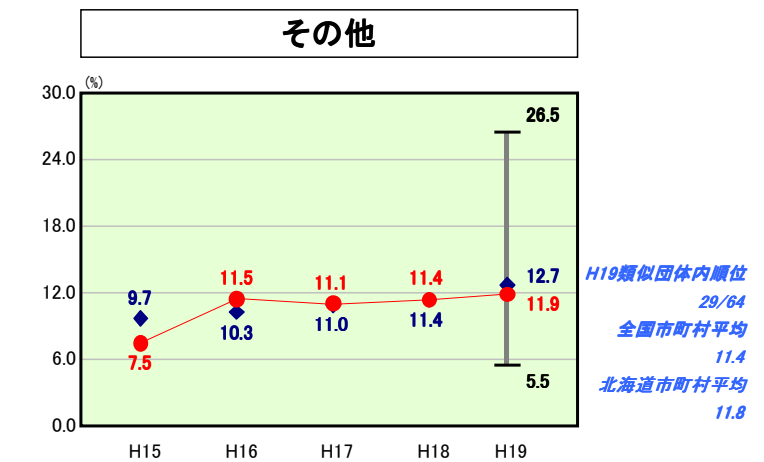
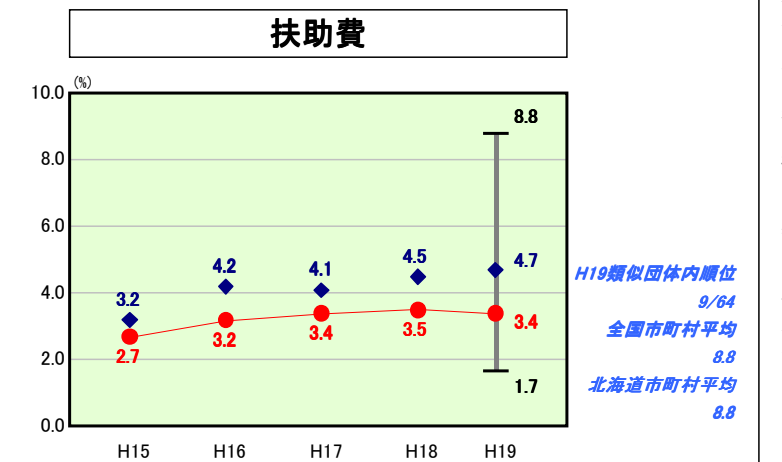
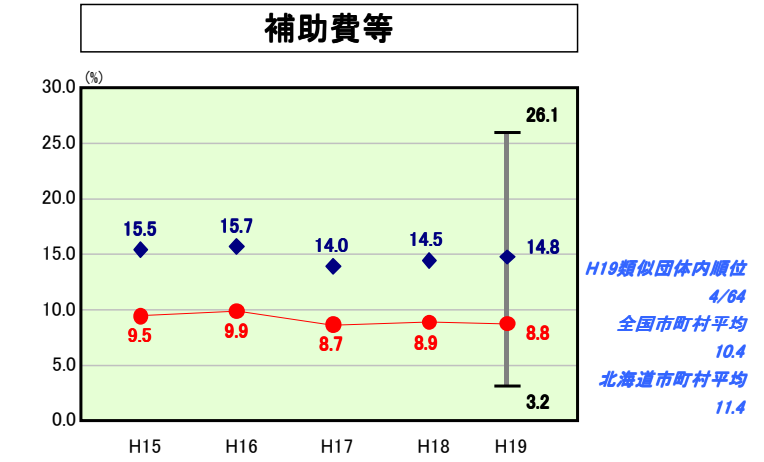
**扶助費:** 扶助費に係る経常収支比率が類似団体平均を下回っているが、ここ数年は景気の回復が遅れている影響により、対象者・支給額が増加傾向となっている。

**公債費:** 公債費については、老朽化した公営住宅の建替など公共施設の整備により地方債残高及び償還額が増加し、類似団体平均を上回っているが、償還額は平成15年をピークに減少に転じており、今後も公債費負担適正化計画に基づいて新規発行の抑制により財政の健全化に努め、総額・比率の減少に努力する。

**補助費等:** 補助費等に係る経常収支比率は類似団体平均を下回っている。今後とも良好な水準を保つよう努力を続ける。

**物件費:** 物件費については、近年 経常的経費の削減努力を続け、平成16年度をピークに減少傾向となっている。今後とも引き続き削減努力を続ける。

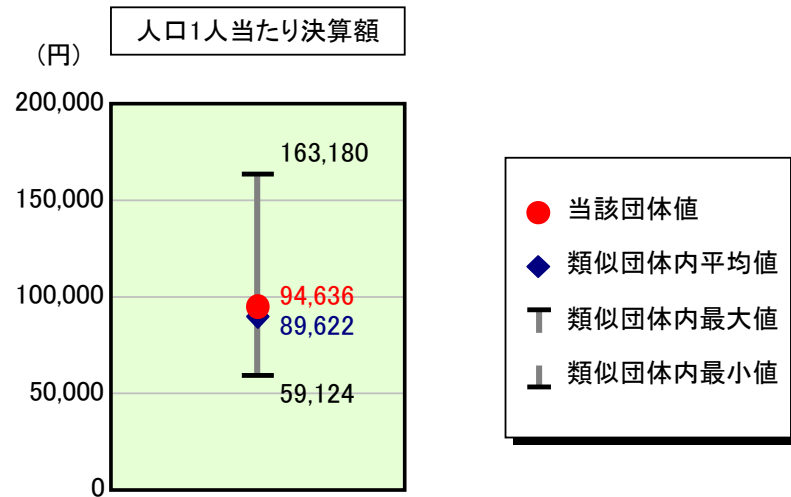
**普通建設事業費:** 普通建設事業費については、老朽化した公営住宅建替事業の終了や、交付税減少による歳入不足のため大幅な減少となった。今後も事務事業の見直しや、より効率的な事業を行い、最小の経費で最大の効果を挙げるよう取り組んでゆく。



# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

北海道 倶知安町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



### 人件費及び人件費に準ずる費用

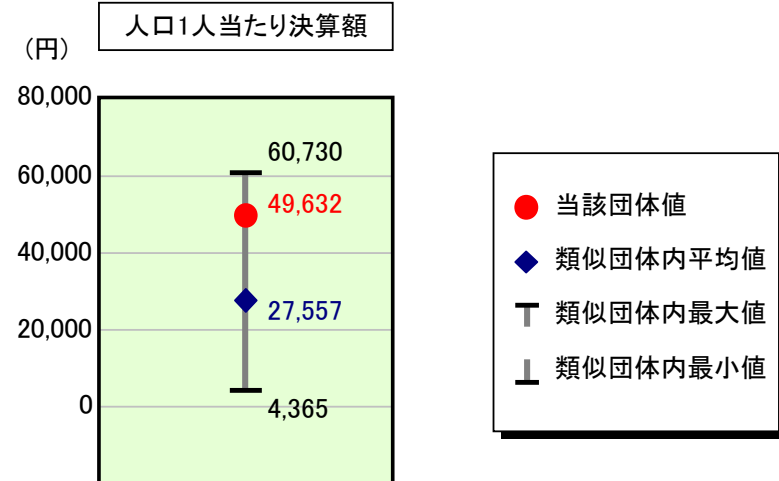
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	1,226,749	79,013	75,850	4.2
賃金(物件費)	122,957	7,919	4,730	67.4
一部事務組合負担金(補助費等)	213,921	13,778	11,781	17.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	409	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	8,908	574	3,621	▲ 84.1
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	24,892	1,603	1,291	24.2
▲退職金	▲ 128,112	▲ 8,251	▲ 8,060	2.4
合計	1,469,315	94,636	89,622	5.6

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	9.60	8.34	1.26
ラスパイレス指数	96.4	95.3	1.1

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

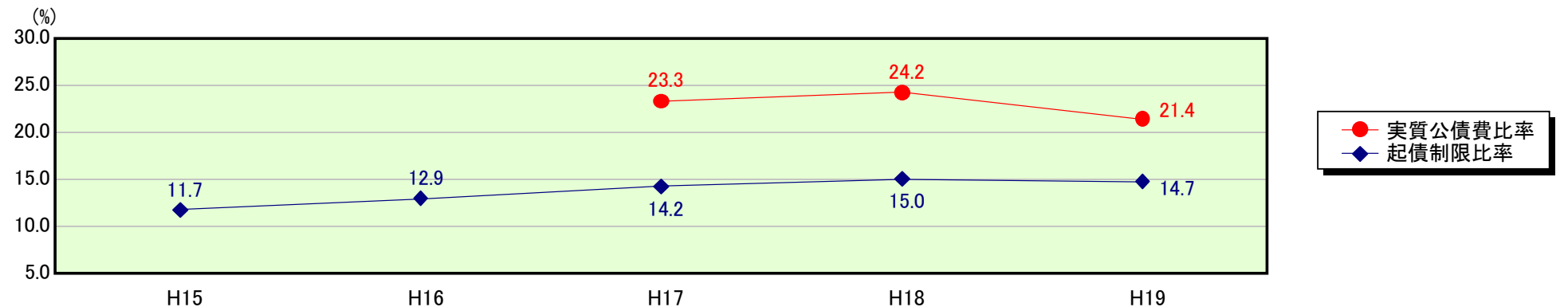


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	1,113,244	71,702	40,173	78.5
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	-	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	256,161	16,499	12,040	37.0
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	38,952	2,509	6,608	▲ 62.0
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	108,570	6,993	1,241	463.5
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	345	22	28	▲ 21.4
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 746,693	▲ 48,093	▲ 32,533	47.8
合計	770,579	49,632	27,557	80.1

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

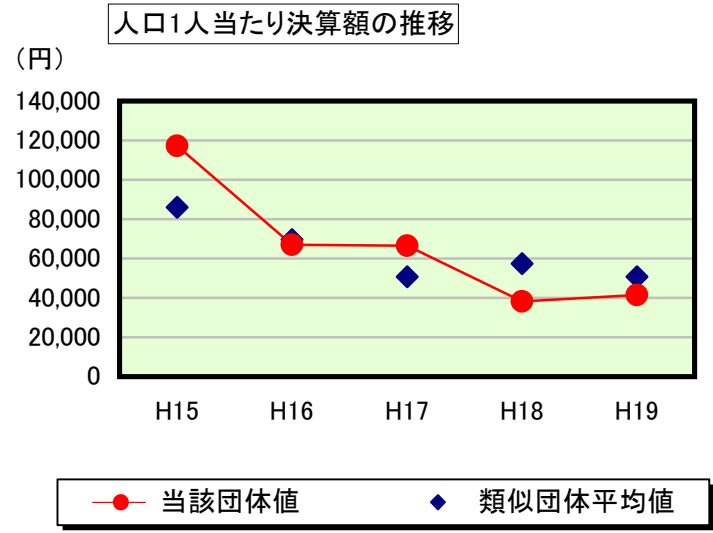
### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

北海道 倶知安町

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	1,865,453	117,214	▲ 7.6	85,973	7.1	▲ 14.7
うち単独分	946,676	59,483	▲ 16.4	48,382	▲ 0.6	▲ 15.8
H16	1,061,619	67,000	▲ 42.8	69,542	▲ 19.1	▲ 23.7
うち単独分	702,170	44,315	▲ 25.5	39,366	▲ 18.6	▲ 6.9
H17	1,038,503	66,434	▲ 0.8	50,707	▲ 27.1	26.3
うち単独分	619,500	39,630	▲ 10.6	32,323	▲ 17.9	7.3
H18	599,782	38,237	▲ 42.4	57,400	13.2	▲ 55.6
うち単独分	539,727	34,408	▲ 13.2	34,972	8.2	▲ 21.4
H19	644,604	41,518	8.6	50,788	▲ 11.5	20.1
うち単独分	584,326	37,635	9.4	26,521	▲ 24.2	33.6
過去5年間平均	1,041,992	66,081	▲ 17.0	62,882	▲ 7.5	▲ 9.5
うち単独分	678,480	43,094	▲ 11.3	36,313	▲ 10.6	▲ 0.7